



## 「2025食と成長」

ソラスト関町保育園

健康を維持し、成長を促すために、必要な『食』への興味を日常的に持ち続ける意味を理解し、更にSDGsにも繋げてみよう。



何故、野菜を食べなきゃ、  
いけないの？

野菜は  
どうやって育つ  
の？

堆肥って何？

堆肥を触って みよ  
う

探求心は無限！

# 野菜の不思議？観察

何で、皮と  
中身の色が  
違う

きのこは  
食べたくない

調理の工夫  
栽培で親しむ

なす／かぼちゃ／  
ズッキーニ／玉ねぎ

匂い  
食感  
味

栽培で愛着を深める  
細かく切る  
食材の愛称を考える



好きなご飯だけを  
食べていたら、どうなる...?  
三色食品群を取り上げて、  
子ども達に分類してもらいました。



保育士とお揃いの  
エプロンで  
気分もUP!



～SDGsへの配慮と意識～

食育を体験した日や翌日は、給食の残食が  
かなり減っています。

この成果を継続的な状態にするための施策  
を構想中、子ども達の食への取組は  
給食室の職員の意欲も変容させ、保育士と  
連携や共有をしながら、積極的な姿勢で、  
食育に参加しています。



体験による副産物としては、虫を見つける、土の感触、他児との競争心や意識の共有、協力、共同、達成感などが挙げられます。



食に繋がる計画は毎年、園児が楽しみにしている行事となり、日本文化に触れる要素も踏まえ、季節感や農家という仕事との関わりを通して、五感で食材と向き合う位置づけで進めています。

## 砂糖の実験



みんなが好きなのは甘い食べ物。  
そこで、甘さの可視化実験をしてみました。  
砂糖の溶ける量（密度）の違いを利用して  
レインボーキッドをみんなで作りました。





保育士とお揃いのエプロンを付けて  
多彩な食育体験を進めています。

# アレルギー児への対応について

除去あり



卵

関町 ソラリン

～ 除去あり ～

●給食室からの受取 給食職員は2者で個人トレーの名前と除去食の内容を指さし確認し、配膳確認表の給食室欄にサインをして準備をしておく。受け取りにきた保育士は給食室に声をかけて内容を確認し、配膳確認表を受け取る。

保育士は配膳確認表の受け取り欄にサインし、クラスに運び除去食の内容をクラスの全職員に伝達する。

例) ○○組のAさんは□□(献立名)が△△(除去食物)除去で代替は★★です 使用食材まで1つ1つ確認 ※受け取りから食べ終わるまでを同一の

常勤職員が係ることを基本とする。やむを得ず職員が代わる場合は、代替りの職員に必ず伝達確認をして引き渡す。対応者は、園長、常勤保育士(主任含む)、看護師。非常勤保育士と派遣保育士は不可とする。

## ～ 除去食なし ～

給食室からの受取 給食職員は2者で個人トレーの名前と食事の内容を指さし確認し、配膳確認表の給食室欄にサインをして準備をしておく。受け取りにきた保育士は給食室に声をかけて内容を確認し、配膳確認表を受け取る。保育士は配膳確認表の受け取り欄にサインをし、クラスに運び食事の内容をクラスの全職員に伝達する。例) ○○組のAさんは今日、除去がありません。

除去が無い場合でも使用食材の1つ1つ確認 する

除去なし

アレルギー児、一人ひとりに  
写真・記名いりテーブルクロス  
表（除去あり）裏（除去なし）  
作成して使用



卵

関町 ソラリン

## 配膳時の配慮

- 【1】アレルギー児のみ別テーブルにする等配慮する ※同一アレルギーに関しては同じテーブルで構わないが、異なるアレルギー食材の場合は1人1テーブルを徹底する  
※除去がない場合でも専用テーブル用するが、常食の園児テーブルをくっつけてもよい。
- 【2】常勤職員が食物アレルギー児のそばに座る
- 【3】おかわり提供時は給食担当者に声をかけ内容を確認し、配膳確認表の受け取り欄にサインシークラスに運ぶ ※1人担任の場合は、おかわり等で席を離れる際他の職員に声をかけてから対応し、事故を未然に防止する。
- 【4】他児のものを食べたり拾い食いをしたりしないように気を付ける
- 【5】テーブル拭きは共有しない
- 【6】必ず職員がそばにつく、こぼしたらすぐに拭く
- 【7】拾ったゴミはまとめ、子どもの手の届かない所に捨てる



アレルギー児に付く  
職員のスタイル

## 食後

- 【1】離れた場所で着替える等配慮する
- 【2】こぼしたものが服について落ちることもあるので、食後服を払うなどして必ず点検する
- 【3】机と椅子及び部屋の隅々まで掃除をし、子どもの目線で点検する